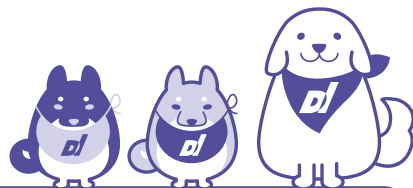




しらいし あつこ
白石 厚子

担当 営業部 お客様係



みなさまこんにちは。暑い日も過ぎ、やっと過ごしやすい季節が訪れましたが、いかがお過ごしでしょうか。

秋は美味しい食べ物や、行楽にも良い時期です。楽しく過ごして行きたいと思います。

さて、今回のお題「部活動の思い出」ですが、私は中学3年間バレーボール部でした。当時は体育館が狭く、放課後は運動場で練習をしており、母から「洗濯をすると、厚子の運動着からは泥水が出る。」とよく愚痴をこぼされていました。まだ、精神的にも未熟な中学生だった私達にはチームワークやチームメイトへの信頼を考える余裕も無く、夢中でボールをコートに落とさない事ばかりを考えていました。

ただ、チームメイトにボールが行くと必ずフォローに入るように身体が勝手に動いていたり、ミスをしたも責めずに励まし合い、また2本続けてアタックが決まらなくても3本目もセッターは私にトスを上げてくる時、信頼されているなど感じ、次は絶対決めると心のなかで思い、言葉に出さなくても行動が全てチームワークと仲間への信頼でプレーをしていたんだと今になって思います。

もし、もう一度過去に戻れるなら中学校3年間を過ごしてみたいと思うほど、私にとっては貴重で大切な時間でした。